

花と緑の銀行だより

240号 2026.8



新庄北小学校&地域団体が管理する“123 m花畑”（写真：富山支店）

目次

- ・花と緑の提言 富山市の花と緑のまちづくり（富山支店）・・・・・・・・・・ 2
- ・活動事例 上市支店の活動について（上市支店）・・・・・・・・・・ 3
- ・技術講座 生態系に配慮した宿根草の庭づくり
～ フジバカマ（サワフジバカマ）～（職藝学院 渡邊美保子）・・・・・・・・ 4
- ・緑づくりコーナー 庭木に利用する樹種の特徴と管理
～ スモークツリー ～（樹木医 帳山 朋美）・・・・・・・・・・ 5
- ・銀行事業の紹介 「わたしの寄せ植え」について（緑花推進部）・・・・・・・・ 6
- ・この人あり 花で明るく、健康に（魚津支店道下地方銀行 頭取 浅生 修）・・・・ 7
- ・お知らせ 花と緑の大会 など・・・・・・・・・・ 7

富山市の花と緑のまちづくり

花と緑の銀行 富山支店長
富山市長 藤井 裕久



日頃より花と緑のまちづくりの推進に、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝を申し上げます。

富山市は、北には海の幸に恵まれた富山湾、東には雄大な立山連峰、西にはレクリエーションの場として親しまれている呉羽丘陵、南には豊かな田園風景や里山・森林が広がり、これらをつなぐように神通川や常願寺川などの河川が流れ、山から海にかけて広がる緑が四季折々の表情豊かな富山の原風景をつくりだしています。本市では、これらの多様な緑と水の流れを形成する豊かな自然とその恵みを次世代へ引き継いでいくため、「富山市緑の基本計画」を昨年の3月に改訂し、地域の特色を活かした緑化活動を推進しております。

このような中、平成19年度より、本市の中心市街地では、「フラワーハンギングバスケット事業」を実施しており、季節ごとに植え替えされた色鮮やかな花々で街を華やかに彩っています。この取り組みを通じて、市の魅力を発信するとともに、市民の皆様や観光客の方々に潤いのある美しい景観を楽しんでいただいております。



写真1 街を彩るフラワーハンギングバスケット

また、富山を代表する桜の名所「松川」では、美しい桜並木を将来へと残していくため、土壌改良や枯枝・腐朽部の除去等の保全活動を実施しております。

令和2年度には「松川さくらサポーター」を結成し、市民の皆様にもお礼肥や見守りなど保全活動にご協力をいただいております。



写真2 松川ペリのさくら

さらに、本市の草花であるヒマワリの認知度向上と本市の魅力を発信していくために取り組んでおります「ヒマワリプロジェクト」では、市内の公園や公園整備予定地において、市民ボランティアの方々や地域の子供達と一緒にヒマワリ畑を作りあげ、本市の夏の名所を創出しております。栽培したヒマワリは富山駅や公共施設等で展示し、市内外から訪れる方々にヒマワリの魅力を楽しんでいただいております。



写真3 市内の公園整備予定地のヒマワリ畑

そのほか、各地域の緑化活動には市民の皆様と協働で行っているものが多くあります。

街区公園や市の施設、民有地で地域住民の方々が野菜を育て、収穫の喜びを分かち合うことで社会的絆を醸成する「コミュニティガーデン事業」や、NPOや高校、頭取・グリーンキーパーの方々と協力した植樹鉢への「黄花コスモスの種まき」など、多くの活動に市民の皆様が主体となって取り組んでいただいております。

今後も市民の皆様と一体となって、花と緑があふれる魅力的なまちづくりを推進してまいりたいと考えておりますので、地域の緑化推進のリーダーである頭取・グリーンキーパーの方々や市民の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

上市支店の活動について

花と緑の銀行上市支店事務局

上市町産業課 技師 榊原 宗 哉

上市支店では、13名の頭取・グリーンキーパーが一丸となり、恵まれた自然環境を次世代へ引き継ぐべく、潤いあるまちづくりを推進しております。

活動の軸は、町の主要幹線道路である富山中部広域農道沿いに整備された花壇「ふれあいガーデン」の管理です。多くの方が行き交うこの場所が、上市町の豊かな自然と潤いを象徴する場となり、通行者や花壇を訪れる方に癒やしのひとときを届けられるよう、水やりや除草など日々の作業に取り組んでいます。また定期的に打ち合わせを行い、花々の色合いやコントラストを意識した配置、視覚的に楽しめるデザインなど、アイデアを出し合い、毎年試行錯誤を重ねながら管理を行っております。こうした活動に加え、さらなる視野を広げるべく、外部研修や他支店との交流にも意欲的に取り組んでおり、植物園や花壇の視察を通じて、より良い管理方法や作業手順、環境に合わせた植栽演出などを学び、メンバー間で共有することで、支店全体の知見を深め、花壇の発展につなげています。

その他にも緑化意識の普及啓発として、上市町のイベント「つるぎフェスティバル」では花苗の販売や種の配布を行い、地域の方々に花のある暮らしの楽しさや、花づくりに関心を持ってもらうよう、活動も行いました。こうした継続的な取り組みが実を結び、令和7年度には全国花のまちづくりコンクールやコンテナガーデンコンテストに



写真1 つるぎフェスティバル

おいて入賞を果たすことができ、大きな成果を実感しております。

本年5月には町内の公民館にて、地元園児を対象とした「種団子作り体験会」を開催し、土の感触を楽しみながら笑顔で取り組む子供たちの姿は、新聞各紙でも取り上げられ、地域の方々から



写真2 種団子作り体験会

も大きな反響をいただきました。未来を担う子供たちの心に「花を育てる喜び」という種をまけたことは、次世代の緑化活動を推進する上で大きな一歩になったと思います。上市支店では、これまでの経験を活かし、花と緑がより身近なものとなるよう、「ふれあいガーデン」から地域全体へと輪を広げていきたいと思っております。そのためにも現状維持にとどまらず、地域とのつながりをより深め、地域の方々と共に、社会と協調した取り組みを展開していくつもりです。「自然と潤いのある美しい町・上市」の実現を目指し、花と緑を通じて、地域の皆様に愛される活動を続けるために、本町の緑化推進に対し、引き続き関係各位の格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益財団法人花と緑の銀行の益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

生態系に配慮した宿根草の庭づくり ～ フジバカマ (サワフジバカマ) ～

職藝学院

教授 渡 邊 美 保 子

宿根草は植栽した年の生育はゆるやかですが、ひと冬越すごとに株の広がりが大きくなります。特に地下茎で広がっていく種類は、生育期間中に地下茎を何本か伸ばして親株から栄養をもらいながら成長します。地下茎は宿根草の種類ごとに形と広がりが異なります。親株から少しずつ横に広がってゆくもの、植栽した場所から移動して親株から離れた所にひとかたまりの群落を作り、陣地を拡大するものなどがありますので、花壇に宿根草を取り入れる際は、種類ごとの地下茎の成長パターンと生育速度をあらかじめ知ることが必要です。

園芸店でフジバカマとして流通しているのは、正しくはサワフジバカマで、草丈は130cm前後で10月初旬から11月初旬頃まで薄桃色の花を咲かせます(写真1)。猛暑にもよく耐える丈夫な宿根草です。地下茎で広がってゆくため、株が広がると雑草の侵入を防ぐことができます。

サワフジバカマの地下茎は地面からすぐ下の浅い所に水平に伸びています。3月になると親株から伸びた地下茎の先に新芽を出して地上に出てきます(写真2)。新芽から新しい茎が伸びて花芽をつけ秋に開花します。開花した茎の根元から6～8本ほどの地下茎が横に伸び(写真3)、その先が翌年の春に地上に出て新芽を出し開花します。そのため植栽した場所から毎年少しずつ移動して、他の宿根草の根に突き当たると新芽を出せる場所まで伸びます。5年も経つと最初に植えた場所から跡形もなく消えていて1～2m先に移動することもあります。そのため、畑のような広い所で地下茎の障害物になる他の植物がなければ猛烈に広がってゆきます。春先や秋に広がりすぎた部分を掘り上げて整理することをおすすめします。

※ フジバカマの詳しい説明は、『花と緑の銀行だより 185号』(2012年9月)参照(花と緑の銀行ホームページの技術情報『富山で楽しむ宿根草』シリーズ 3No.18にも掲載)



写真1 10月初旬。9月下旬からつぼみが色づきはじめ、10月初旬頃から開花する。開花はゆっくりで11月初旬頃まで楽しめる。日当たりと水はけの良い場所を好む。



写真2 3月中旬。枯れた茎の根元を2cmほど掘ると直径5mm位の白い地下茎が現われる。地下茎の先端には赤紫色の新芽が伸びている。新芽が地上に伸びて秋に花を咲かせる。広がりすぎた部分はこの時期に撤去する。



写真3 12月初旬の地下茎。咲き終わった茎の根元から6本の白い地下茎が水平に伸びている。冬の間に成長し翌年の春には地上に新芽が出てくる。薄茶色の細いものは根。

庭木に利用する樹種の特徴と管理

～ スモークツリー ～

(一社) 日本樹木医会富山県支部

樹木医 帳山朋美

先日、樹木医会富山県支部に「今年はスモークツリーの花が咲かない」とご相談を頂きました。スモークツリーは剪定に少し注意が必要で、同じようにお困りの方がいらっしゃるかもしれません。今回はスモークツリーをご紹介します。

1 特徴

スモークツリーはヨーロッパから中国にかけて分布するウルシ科の落葉小高木です(写真1)。別名「ケムリノキ」の由来である煙のようなフワフワした花序が特徴です。フワフワは花ではなく、3～5mmの小さな花が咲いた後、不稔花(ふねんか)の花柄が糸状に伸びたものです(写真2)。

品種が豊富で、花序や葉の色など多彩なタイプがあります。サイズも高さ1～2m程度の矮性品種から4～5mの大型品種まであり、組み合わせ楽しむこともできます(写真3)。庭木としてはもちろん、切り花やドライフラワーとしても人気です。



写真1 スモークツリー (品種はラブリーローズ)



写真2 (左) 白い点に見えるのが花 (品種はロイヤルパープル)、(右) フワフワの花柄 (品種はホワイトボール)

2 維持管理

スモークツリーは生育旺盛で、耐暑性・耐寒性ともに強く、剪定や移植にもよく耐えます。病虫害もほとんどなく、まれにうどんこ病やトサカフトメイガなどの被害がありますが直ぐ回復します。



写真3 グレース、ヤングレディ、フレイム等の混植

～花を楽しむためのポイント～

- ① 日当たりと水はけのよい場所を選ぶ
- ② 花付きの良い品種を選ぶ
- ③ 肥料は控えめに (ほとんど不要)
- ④ 剪定は「花後すぐに切り戻す」か、「冬の休眠期に不要な枝を付け根から間引く (写真4、黄線)」

冒頭のスモークツリーに花が咲かなかったのは、冬に強く剪定し過ぎたためと思われます。花芽は花後の夏～秋、枝の先端に形成されるので、花を楽しむなら冬に切り詰める(写真4、赤線)のは厳禁です。樹形が暴れやすいことや、根が浅く上部が重いと倒れやすいことから、毎年定期的な剪定をお勧めします。なお、樹液にかぶれる人もいようで、剪定の際は注意して下さい。

横に広がるので、ある程度スペースを確保した方が花を楽しめます。剪定で樹形をキープしつつ、フワフワを楽しんでください。



写真4 冬の剪定イメージ

(写真は全て2026年5月30日滑川市いをのみ公園で撮影)
執筆に当たり、富山県支部堀田樹木医よりご助言頂きました。

富山県樹木医会のホームページが開設されました!
<https://toyamajumokui.jp/>

「わたしの寄せ植え」について

花と緑の銀行 緑花推進部

緑花推進部から「わたしの寄せ植え」について紹介します。

この事業は、花苗等を使用した寄せ植えの制作と展示を通じて、広く県民へ緑化意識の向上と地域緑化の推進を図ることを目的として「花とみどり・ふれあいフェア」(R9.2.27(土)～28(日))の開催に併せて富山フューチャー開発株式会社の協賛を賜り、本年度も富山市婦中町のフューチャーシティ ファボーレで開催します。

令和8年度の事業の流れは以下のとおりです。

- ① 10月中旬にホームページやチラシ(各支店や植物園等で配布)により出展者を募集する。
- ② 1月下旬までに出席希望者は出席申込み票を郵送、FAX又はEメールで提出する。
- ③ 2月上旬に出席申込みが30を超えた場合は抽選により出展者を決定し、出展者案内等を郵送する。
- ④ 出展者は作品の制作を開始し、2月中旬までに作品説明書を郵送、FAX又はEメールで提出する。2月下旬の展示開始日にあわせて会場(ファボーレ)へ搬入する。
- ⑤ 2月下旬の展示期間中(約1週間)に審査を行い、優秀作品はフェア開会式で表彰する。
- ⑥ 2月下旬の展示期間終了後、出展者は作品を搬出する。

展示状況(令和7年度)



作品の規格は、高さ80cm以内で、提供するトレイ(65cm×31.5cm又は41cm×41cm)に収まる

ものであれば、プランター・鉢・箱等の材質や形は自由です。また、植栽は根付きの植物を使用することとし、ドライフラワー・切り花・造花類の使用は審査で減点となります。

展示期間中の灌水は主催者が2日に1回程度行いますが、その他の管理(花がら摘み等)は出展者が行います。

審査は、審査員による採点に加え「花とみどり・ふれあいフェア」の一般来場者等による投票点数を合わせて行い、優秀な作品については、賞状と副賞を授与します。「最優秀賞」等の他に、初出展作品の中から「新人賞」を選出する初めての方に優しい審査となっています。また、未受賞者には参加賞もご用意しております。

令和7年度 最優秀賞「早春を待つ」清水 愛子



頭取・グリーンキーパーの方々には、これまで地域花壇等で培ってこられた技術を、是非この機会に思う存分發揮していただきたいと思っております。たくさんの申込みをお待ちしております。

終わりに、花と緑の銀行では、こうした事業などにより県民が花と緑の交流を深めながら、元気な富山県をつくる「花と緑が輝く元気とやまの創造」を目標に、今後とも県民が主役の花と緑の県づくりを進めてまいります。



花で明るく、健康に

花と緑の銀行 魚津支店

道下地方銀行 頭取 浅生 修

私は、20歳でガソリンスタンドに勤務を始め、定年になるまで40年間働きました。40代の時に、殺風景な職場を花で明るくしようと、たくさんあった空き缶を利用して花を植えました。これが私の花との関わり始めです。

そんな時に、道下地区の前頭取である七沢さんに声をかけていただき、グリーンキーパーに推薦していただきました。気づけば、そこから現在に至るまで活動を続けています。

(※ H24 から現在まで、道下地区の頭取)

今は、主に魚津駅前設置しているおもてなしフラワーのプランター管理をしています。魚津駅

舎前や観光案内所前、地铁への通路沿いに、季節に合わせた花木を植えて手入れしています。この花木が魚津駅を訪れる方をおもてなししています。

また、道下コミュニティセンターのまちづくりグループのメンバーと一緒に、ありそドーム前の休耕田を利用して花壇をつくり、花や野菜作りに没頭しています。

土とたわむれていると落ち着くんです。私はこれからの余生も土と花に関わっていくのだと思います。私の健康の秘訣は、これだと思っています。



写真1 観光案内所前の花木



写真2 駅前花壇の水やり

🌸🌻🌼 お知らせコーナー (8月～12月の主なイベント)

🌿 “富山県花と緑の祭典 2026 第54回花と緑の大会”を開催します。

- ・日 時：令和8年10月21日(水) 13:30～16:00
- ・場 所：富山県民会館ホール
- ・内 容 (1) 花と緑の功労者表彰
(2) 富山県花と緑のコンクール入賞者表彰
(3) 花と緑の講演会
演 題：「最新の花のトレンドと近年の花市場の動向」(仮)
講 師：東京都中央卸売市場大田市場花き部
株式会社 フラワーオークションジャパン
鉢物本部外商課 係長 猪熊 美和 氏

○ 同時開催

- ・花と緑のコンクール入賞作品及び花壇写真展示(2階ホール前ロビー)

🌿 富山県中央植物園

- 夜間開園 夕涼み動物園 8月21日(金)～23日(日) 18:00～21:00
- 特別展 「タネと実のひみつ(仮)」 9月4日(金)～10月7日(水)

東京の大田市場で、長年花を売買する猪熊さんから、昨今の花の売れ筋などについての話が聞けます！

○ 第34回TOYAMA植物フォーラム「種子と果実の多様性(仮題)」

9月6日(日) 13:30~16:00

○ 第38回 ボタニカルアート展 10月9日(金)~10月14日(水)

○ 秋季さつき・盆栽展 10月16日(金)~10月18日(日)

○ 第59回 富山県おもて展 10月23日(金)~10月25日(日)

○ 第9回 サボテン・多肉植物展 10月30日(金)~11月1日(日)

○ 第20回 秋のラン展 11月21日(土)~11月23日(月・祝)

○ ウィンターフェスin植物園 12月5日(土)~12月6日(日)

○ 花と緑のコンクール入賞作品展 12月8日(火)~12月23日(水)

(詳細はHPをご覧ください。お問い合わせは富山県中央植物園へ。参加には入園料が必要です。)

県民公園 頼成の森

○ きのご狩りと観察会 10月11日(日) 9:30~11:30 定員:50名 参加費:500円 ※軍手必要

○ 頼成の森“感謝の集い” 11月8日(日) 9:30~14:00 定員なし 参加費無料

・林内散策、オカリナ演奏、綿菓子、お楽しみ抽選会など

○ ♡秋♡の頼成の森観察会 11月22日(日) 9:30~11:00 定員:20名 参加費無料

・プロの案内で紅葉狩り

○ リースづくり教室 11月29日(日) 9:30~11:30 定員:20名 参加費:1,000円

○ 干支づくり教室 12月6日(日) 9:30~12:00 定員:20名 参加費:600円

・「未」の正月用飾り作り

○ ミニ門松づくり教室 12月13日(日) 9:30~12:00 定員:20名 参加費:1,000円 ※軍手必要

(詳細はHPをご覧ください。お問い合わせは県民公園 頼成の森へ)

令和8年度 ステップアップ研修花壇と研修風景(7月)



◇お知らせ
(ステップアップ研修)

研修の様子がインターネットのブログでご覧いただけます。
“普及研修部だより”で検索するか、
下記URLを入力、または下記QR
コードを読み取ってください。

・普及研修部だより

<https://fukyu-kensyu.cocolog-nifty.com/>



◆お願い

各行事の中止や内容の変更を行う場合があります。
各行事の詳細はその都度担当部署へお問い合わせください。

編集発行 公益財団法人 花と緑の銀行
〒939-2713 富山市婦中町上轡田 42
TEL 076-466-2425 FAX 076-465-5923
<https://www.bgtym.org/fgbank/>

富山県中央植物園
〒939-2713 富山市婦中町上轡田 42
TEL 076-466-4187 FAX 076-465-5923
<https://www.bgtym.org/>

県民公園頼成の森
〒939-1431 砺波市頼成 156
TEL 0763-37-1540 FAX 0763-37-1450
<https://www.bgtym.org/ranjyounomori/>



花と緑の銀行だより 240号

発行日 令和8年(2026)8月
再生紙を利用しています。